

「融合」で実現する上下水道の明るい未来

～フソウ・Arent が共創する建設DXイノベーション～



両社の技術により効率化、効果的な情報アクセスを実現

「当社が蓄積するデータやノウハウから、生成AIのような格好でAI期待感をアレントと共有し、暗黙知の掘り起こしを始めています。人々のやり取りで暗黙知の掘り起こしを試みると、人々ではAIの思考という営みによりタイムラグが生じます。これをカバーし得るのがAIと考えるわけです。BIM/CIMを進めていくためには、システム開発の効率化だけでなく、従来の業務プロセスの根本的な組み替えも必要となるのです。AIも決して万能ではないので、工夫が求められます。生成AIも事前に学習しているから回答できるわけですので、言わば「フソウ仕様」の回答の生成AIが設備系でどれだけマッチするかということが重要なテーマになります。建築・土木とは異なり、AIに



畠中氏



宮原氏

「フソウは、自社の建設(BEC)案件においてBIM/CIMを積極的に導入することでノウハウの蓄積を進め、それを上下水道施設的设计・建設・管理にも反映させることで上下水道界への貢献を見据えている。そして、同社が今後のDX化に向けたパートナーとしての連携を強めているのがアレント社だ。同社は「暗黙知の民主化を社是」として、建設プラント業界で実績を築いてきた。本紙では両社のコラボレーションによって期待できる未来像を念頭に関係者による対談を実施した。

「フソウとアレントとの連携関係構築の経緯」
「今日は上下水道分野におけるDX化の進展に寄与し得る事例として、フソウ・アレント社との連携の意図や経緯を確認させていただきます。まず、BIM/CIMをはじめとするDXに関わるフソウの取り組みの近況からご紹介ください。」
「高野 当社は、この10年来、計画、調査、設計、施工、運用、保守、計測から3次元モデルを導入し、その後の施工・維持管理の各段階にわたって、部分的な最適化ではなく、将来連携すべき他のインフラも見据えた情報をつなげたBIM/CIM運用に注力してきました。2015年から取り組むの近況からご紹介ください。」
「高野 当社は、この10年来、計画、調査、設計、施工、運用、保守、計測から3次元モデルを導入し、その後の施工・維持管理の各段階にわたって、部分的な最適化ではなく、将来連携すべき他のインフラも見据えた情報をつなげたBIM/CIM運用に注力してきました。2015年から取り組むの近況からご紹介ください。」

「フソウとアレントとの連携関係構築の経緯」
「今日は上下水道分野におけるDX化の進展に寄与し得る事例として、フソウ・アレント社との連携の意図や経緯を確認させていただきます。まず、BIM/CIMをはじめとするDXに関わるフソウの取り組みの近況からご紹介ください。」
「高野 当社は、この10年来、計画、調査、設計、施工、運用、保守、計測から3次元モデルを導入し、その後の施工・維持管理の各段階にわたって、部分的な最適化ではなく、将来連携すべき他のインフラも見据えた情報をつなげたBIM/CIM運用に注力してきました。2015年から取り組むの近況からご紹介ください。」

「フソウとアレントとの連携関係構築の経緯」
「今日は上下水道分野におけるDX化の進展に寄与し得る事例として、フソウ・アレント社との連携の意図や経緯を確認させていただきます。まず、BIM/CIMをはじめとするDXに関わるフソウの取り組みの近況からご紹介ください。」
「高野 当社は、この10年来、計画、調査、設計、施工、運用、保守、計測から3次元モデルを導入し、その後の施工・維持管理の各段階にわたって、部分的な最適化ではなく、将来連携すべき他のインフラも見据えた情報をつなげたBIM/CIM運用に注力してきました。2015年から取り組むの近況からご紹介ください。」

「フソウとアレントとの連携関係構築の経緯」
「今日は上下水道分野におけるDX化の進展に寄与し得る事例として、フソウ・アレント社との連携の意図や経緯を確認させていただきます。まず、BIM/CIMをはじめとするDXに関わるフソウの取り組みの近況からご紹介ください。」
「高野 当社は、この10年来、計画、調査、設計、施工、運用、保守、計測から3次元モデルを導入し、その後の施工・維持管理の各段階にわたって、部分的な最適化ではなく、将来連携すべき他のインフラも見据えた情報をつなげたBIM/CIM運用に注力してきました。2015年から取り組むの近況からご紹介ください。」

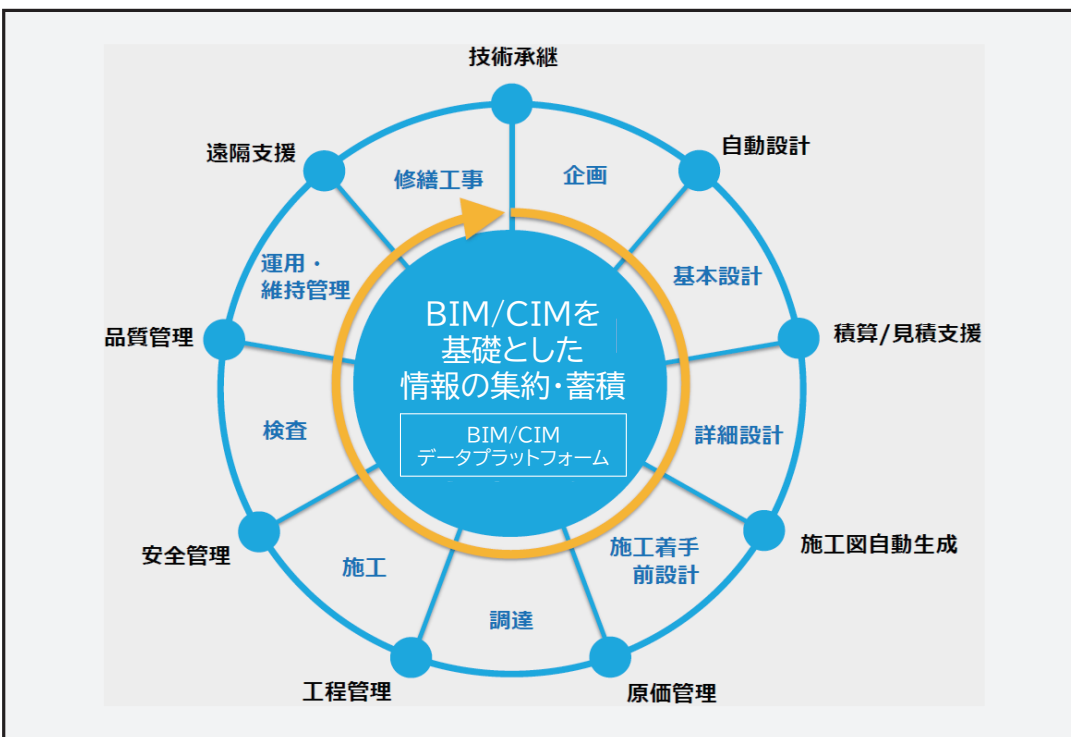
「フソウとアレントとの連携関係構築の経緯」
「今日は上下水道分野におけるDX化の進展に寄与し得る事例として、フソウ・アレント社との連携の意図や経緯を確認させていただきます。まず、BIM/CIMをはじめとするDXに関わるフソウの取り組みの近況からご紹介ください。」
「高野 当社は、この10年来、計画、調査、設計、施工、運用、保守、計測から3次元モデルを導入し、その後の施工・維持管理の各段階にわたって、部分的な最適化ではなく、将来連携すべき他のインフラも見据えた情報をつなげたBIM/CIM運用に注力してきました。2015年から取り組むの近況からご紹介ください。」

業務効率化の先は「貢献」 「先を行くフソウ」を目指し

「フソウとアレントとの連携関係構築の経緯」
「今日は上下水道分野におけるDX化の進展に寄与し得る事例として、フソウ・アレント社との連携の意図や経緯を確認させていただきます。まず、BIM/CIMをはじめとするDXに関わるフソウの取り組みの近況からご紹介ください。」
「高野 当社は、この10年来、計画、調査、設計、施工、運用、保守、計測から3次元モデルを導入し、その後の施工・維持管理の各段階にわたって、部分的な最適化ではなく、将来連携すべき他のインフラも見据えた情報をつなげたBIM/CIM運用に注力してきました。2015年から取り組むの近況からご紹介ください。」

「フソウとアレントとの連携関係構築の経緯」
「今日は上下水道分野におけるDX化の進展に寄与し得る事例として、フソウ・アレント社との連携の意図や経緯を確認させていただきます。まず、BIM/CIMをはじめとするDXに関わるフソウの取り組みの近況からご紹介ください。」
「高野 当社は、この10年来、計画、調査、設計、施工、運用、保守、計測から3次元モデルを導入し、その後の施工・維持管理の各段階にわたって、部分的な最適化ではなく、将来連携すべき他のインフラも見据えた情報をつなげたBIM/CIM運用に注力してきました。2015年から取り組むの近況からご紹介ください。」

フソウがArentとともに目指す上下水道分野の建設DXイノベーションのイメージ



- 背景
 - 働き方改革や建設業における人手不足に対応するため、業務の効率化が必要
 - 老朽化インフラへの対応と財政的制約により、品質と効率向上の要求が高まり、さらなる機能強化が急務
 - 社内および現場における作業の正確性と安全性の確保が前提となる
- 目的
 - 営業、設計、調達、施工、安全管理、メンテナンスまで一括してDXを推進し、持続可能な成長基盤を確立する
 - 客観的かつ俯瞰的に業務をとらえ、プロセスの再構築も含め業務改善を加速する
 - BIM/CIMを活用し、生産性向上と品質向上を両立する

「フソウとアレントとの連携関係構築の経緯」
「今日は上下水道分野におけるDX化の進展に寄与し得る事例として、フソウ・アレント社との連携の意図や経緯を確認させていただきます。まず、BIM/CIMをはじめとするDXに関わるフソウの取り組みの近況からご紹介ください。」
「高野 当社は、この10年来、計画、調査、設計、施工、運用、保守、計測から3次元モデルを導入し、その後の施工・維持管理の各段階にわたって、部分的な最適化ではなく、将来連携すべき他のインフラも見据えた情報をつなげたBIM/CIM運用に注力してきました。2015年から取り組むの近況からご紹介ください。」

「フソウとアレントとの連携関係構築の経緯」
「今日は上下水道分野におけるDX化の進展に寄与し得る事例として、フソウ・アレント社との連携の意図や経緯を確認させていただきます。まず、BIM/CIMをはじめとするDXに関わるフソウの取り組みの近況からご紹介ください。」
「高野 当社は、この10年来、計画、調査、設計、施工、運用、保守、計測から3次元モデルを導入し、その後の施工・維持管理の各段階にわたって、部分的な最適化ではなく、将来連携すべき他のインフラも見据えた情報をつなげたBIM/CIM運用に注力してきました。2015年から取り組むの近況からご紹介ください。」

「フソウとアレントとの連携関係構築の経緯」
「今日は上下水道分野におけるDX化の進展に寄与し得る事例として、フソウ・アレント社との連携の意図や経緯を確認させていただきます。まず、BIM/CIMをはじめとするDXに関わるフソウの取り組みの近況からご紹介ください。」
「高野 当社は、この10年来、計画、調査、設計、施工、運用、保守、計測から3次元モデルを導入し、その後の施工・維持管理の各段階にわたって、部分的な最適化ではなく、将来連携すべき他のインフラも見据えた情報をつなげたBIM/CIM運用に注力してきました。2015年から取り組むの近況からご紹介ください。」